

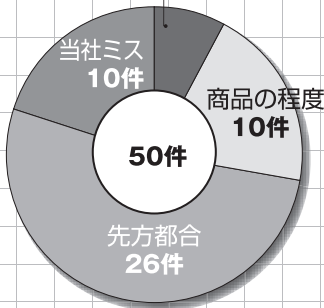
# リポートニュース

平成20年9月号 No.76

10月1日は、全国統一リサイクル部品キャンペーン日です。  
日本ELVリサイクル機構の企画で10月を自動車リサイクル月間と定め、リサイクル部品普及キャンペーンを展開します。  
チラシの配布、特製旗を立てて、一般ユーザーに呼びかける活動と平行して、ユーザーさんを対象に解体工場見学会も企画されております。  
各地でリサイクルに理解を深めてもらうイベントも開かれる予定です。

## 前月のクレーム 集計報告

運送会社ミス 4件



## ● 自社主力商品別クレーム (輸出販売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内 訳
バンパー	1件	1/889 0.11%	サフェの液だれ 1件
フード	0件	0/298 0.00%	
フェンダー	3件	3/756 0.40%	歪み、ライン合わない、爪にかかるキズ(10cm)あり各1件
ライト類	6件	6/1322 0.45%	水曇れ・曇り 3件 光軸きかない 2件 リフレクター上部カバー外れ 1件
トランク・ドア	0件	0/77 0%	
計	10件	10/3342 0.29%	

(自社のクレーム発生率 0.75%以内を目指しています。)

※確かな部品をお届けするためには、車検証情報と現車の特別仕様情報が必要です。

## 受注、管理ミス例の内訳

車名・型式・年式	部品名・グレード	クレーム内容	対 応
イスト NCP60 H17.6	Rバンパー F・ノーマル	Rバンパーの裏側に取り付けが無い (単品で購入出来ない)	単品で購入出来ないことがわかりましたので、今後クリップの有無を確認して出荷します。 検品時にも有無の表示を徹底します。
スカイライン V35 H13.6	フード	まったく違う商品が届いた	SDとCPの管理ナンバーのラベルを貼り間違えた為に発生した。 V35セダン、V35クーペのフードの違いを梱包する人がきちっと把握して出荷する体制を再度徹底させます。
ストリーム RN6	スポーツグリル 無限	無限のコピー品ではないか? 取付け位置が違う	無限の刻印もあり正規品に間違いが無いものと思いますが、未使用品での入荷であったので、不良品であった可能性があります。 スクラップ処分致しました。
アクセラスポーツ BK5P H19.7	左フェンダー 15C	ライトの脇に余計なプレスラインが入っている	マツダスピード用のフェンダーを出荷してしまいました。 後期のスピードは専用のフェンダーを使用しておりライト下にプレスラインが入り、タイヤハウス周りも1cm程ふくらんでいました。

## 「業界の会合で…」ブログ紹介

検索

### 業界の会合で…

2008年09月02日 12時22分28秒 / 中古部品の裏話

9月1日 業界の集まりが東京であった。シュレッター業者・解体事業者・中古部品業者・学者 を含む30社あまりの経営者が集まり、近況報告を交えた今後の展望を話し合った。

7月は猛暑で電装品を中心に中古部品の売上げが伸び、おまけにスクラップ相場も良く、大幅な売上げ増を記録した…といった報告が続いたが…

8月に入りスクラップ相場が大幅な下落を記録した。さらに『お盆明けの特需』を期待していたが…ガソリン価格の高止まり・北京オリンピック中継などで車の利用が極端に少なかった…などの影響で修理工場に入庫される事故車が減少、中古部品販売が前年対比を大幅に割り込んだと言った報告が大半を占めた。当社も同様の影響を受けたが…今回のこの業績不振が個々の事業所に留まらずに業界全体が沈み込んでしまった所に大きな問題を残した。

原油価格の高騰で食料品関係の値上げをはじめあらゆる物価を押し上げてしまった…その結果消費者マインドは冷え切ってしまった…今後車を利用して遠出をするような余裕が取り戻せるか?…9月に入ってからも現状より好転する材料は全く見受けられていない…

…中古部品販売の低迷が単に『真夏の夜の悪夢』に終わればよいのであるが…9月の販売状況が…今後を占う『カギ』を握っている…

## ライト課の新しい仲間



9月よりライト課補修班に入社しました加藤靖広君(24才)です。補修班のパート社員はいずれも10年以上の経験者揃いの強者(ツワモノ)。1~2年の内に彼女らと肩を並べる位の技術力を身に付ける為に、青木生産部長から毎日猛特訓を受けております。

## ライト・テール類のスクラップ

毎月、ヘッドライト・テール類は2,200~2,500個の入荷があります。入荷検品時で5%弱の不適合品を見つめますが、さらにその後の作業中に見つかる不適合品も5%強近くあります。全体として在庫数量の10%が不適合品として処分されます。従って250個/月近くスクラップが発生し、処分しております。



## 新型クラウンGRS200系ライトの特徴

GRS200系のヘッドライトがフェンダーの先端と接するラインに沿って、レンズ表面の「フチ」内部が塗装されている仕上げになっていました。今後、このようなパーツが増えてきたら…リサイクル作業の見直しが必要になりそうです。

